



杉並少年ラグビースクール

since 1987

**杉並少年ラグビースクール 中学年カテゴリー
23年度活動振り返り 4年生**

【23年活動方針】

全力を出して楽しく成長する。

■キーワード

全力：練習で100%の力を出さないと、本番で自分の力を出し切る事は出来ない。スピードやパワー、技術は個々で差はあるが、本気でやり切る事は誰でもできる。

（杉並少年ラグビースクールHP引用）

子供たち自身が本気で取り組み、本気で喜び、本気で悔しがる」ことを目指す。試合をするのは、「勝利するため」ではなく、「勝利を目指すことによって子供たちの本気を引き出し、物事に本気で取り組む楽しさ、勝った時の喜びと負けた時の悔しさを学んでもらいたい」

楽しく：褒めて伸ばす。

チャレンジや努力を褒める。長所を伸ばして自信をつける。同時に短所も把握する。自分で考える。→チャレンジ。→褒める。のサイクルをつくる。

規律：フィールド内外で不可欠なもの。ルールだけでなく人としての定め、集団の秩序も含む。挨拶をする、時間を守る、自分の事は自分でする、ズルをしない。継続して生徒にアプローチする。

【年間計画】

4月

5月

アタック基本スキル
真っ直ぐ走りながらパスできる
グラブ、パントキックを蹴れる
ハンドダミーに強く当たれる

ディフェンス基本スキル
ディフェンスラインをつくれる
ハンドダミーにタックルすることができる

体力強化

6月

7月

ハイパントを正確にキャッチできる
ブレイクダウンでオーバーできる
順目に攻撃できる
タックルしてくる相手に当たれる

相手を見てディフェンスラインをつくる
ブレイクダウンで相手を乗り越える
タックルに入る事ができる

各ポジション理解

8月

9月

サインプレーでアタックできる
モールを作る事ができる

内から外に追いやるDFができる
タックルで倒すことができる
ジャッカルすることができる

ルール理解

10月

11月

3次攻撃まで決まった動きができる

ブレイクダウンで争奪できる

体力強化

12月

1月

パスかコンタクトが瞬時に判断できる

リロードのスピードを上げる

戦術を生徒が考える

2月

3月

【23年活動振り返り】

旧4年生は40名程度の子供たちがいるため、原則学年単位で練習を実施しながら、人数が少ない自主練などで旧3年生と合同で同じメニューを分けて実施しました。しかし想像以上に学年の差は離れており、抱えている課題も異なる為に、学年単位での活動が望ましいと感じました。またコーチ間での連携は取れておりましたが、学年を越えたコーチ間では不足気味であったので、よりコミュニケーションをとり連携の強いカテゴリーを目指していきます。

チームとしては仲間に対しての声がけ等、ポジティブにアクションすることが増えたのが大きな成果と感じます。課題は個人のレベル差が大きく離れてきていることです。レベル差でグループが出来て仲間意識が希薄にならないよう練習別に区分しながらボトムアップを図ります。

全力：練習で常に伝え続け、意識としては浸透したと感じております。反省点ではメリハリをつけて取り組めるよう、具体的に出し切るところ、抜くところを明確に伝えることを意識します。

楽しく：厳しく接した機会が多く反省してます。より褒める機会を増やし、試行錯誤→アドバイス→チャレンジ→褒めるのサイクルをつくります。

規律：意識は定着しました。ラグビースクールだけでなく私生活でも規則正しい生活が送れるよう継続アプローチします。